

# NVC Monthly



寝屋川映像同好会会報

第23号(20110408)

発行 竹田幸男



平野郷撮影会 がんこ平野屋敷前にて

## 平野郷撮影会

寝屋川市映像協会(当時)との合同撮影会は小笠原さんと映像協会の故上辻副会長が昨年夏から協力して計画して頂いていたもので、3月9日(水)予定通り実施されました。朝9時、JR平野駅に集合、駅頭には平野映像塾の松村長二郎塾長がお出迎えくださり、松村さんのご案内で平野郷の主なパワー-ポイント、大念仏寺、長寶寺、全興寺、平野映像博物館、かたなの博物館などをご案内いただき随所で適切な説明をいただきました。ついでバスで「がんこ平野屋敷」へ移動、乾杯と昼食、そして懇談が続きました。ここでいったん解散、残る人は再び松村さんの案内で平野郷内をめぐり、好天には恵まれましたが寒かった一日の撮影会を無事終わりました。寒い中、私たちに1日つきあって頂いた松村さんには大変お世話になり有難うございました。

## 例会の窓

### 平成23年4月例会

日 時 平成23年4月8日(金)

13:30 ~ 16:30

場 所 寝屋川市民活動センター4階 こども室

出席者 新井 石田 小笠原 竹下 竹田 谷 田淵(7名)

欠席者 天野 梶本 竹嶋 田口 (50音別 敬称略)

#### 例会次第

##### 1. 各会員の最近の活動状況・情報交換

(1) 天野さんは仕事の都合、竹嶋さんは帰省、梶本さんはボランティア、田口さんは行事のため欠席。(連絡あり)

(2) 「NVC Monthly」の印刷ができない、あるいは文字化けが出ると騒ぎになった。

- ・原因は「環境依存文字」が含まれていたためと、例会での検討の結果判明した。
- ・詳しくは次回会報で報告。

##### 2. 報告・連絡・協議事項。

(1) 第1回寝屋川市文化連盟展・映像作品発表

- ・当同好会の出席者。竹田(主催者)さん、新井さん、天野さん、小笠原さん。

(2) 平野郷撮影会の件。

- ・心配していた天気にも恵まれ、当会8名(総勢15名)で無事終わることができた。
- ・大念仏寺・長寶寺・全興寺・映像資料館・かたな博物館などの全行程を、松村映像資料館長様のご説明をいただきながら、撮影することができた。
- ・松村様、かたな博物館長に、撮影会でお世話になったお礼の報告として、皆さんの作品をお渡ししたい。皆さんの協力をお願いしたい。

<小笠原さん>

(3) 本年度の、当同好会作品発表会の件。

- ・仮決定されている11月26日で、松心会館AVルームを予約した。

<田淵さん>

- ・早めに、各自、納得のいく作品作りに取り組もう。

( 4 ) 新寝屋川市映像協会発足総会および合同例会の件

- ・既に連絡済みの通り、4月24日に執り行うので参加を要請する。

< 竹田さん >

- ・開催場所は「寝屋川市立総合センター4F視聴覚室」
- ・新寝屋川市映像協会総会 10時～
- ・映像寝屋川・寝屋川映像同好会、合同例会 13時～
- ・合同懇親食事会 合同例会終了後～
- ・新寝屋川市映像協会総会の委任状は、メールで提出していただくこととする。
- ・上記発足総会に先駆けて、4月14日に映像寝屋川および寝屋川映像同好会の各総会によって選出された役員候補者による新寝屋川市映像協会設立協議会を開催する。
- ・合同例会での当会上映予定映像作品
  - ・「子供たちの国際交流？」 谷さん
  - ・「元気、元気の寝屋川」 当同好会の始まりの紹介として

( 5 ) 昨年の「岡山・大原宿 古町ひなまつり撮影会」の件

- ・実施から一年が経過しようとしている。これまでに何回かお願いしているが、作品をお渡しする取り組みを早めて欲しい。 < 田淵さん >

( 6 ) プロジェクトチームへのお願い

- ・映像フェスティバル 2012年の早い時期の開催 新井さん担当。
- ・撮影会 4月～来年3月に2回実施 小笠原、天野さん担当。
- ・忘年会 12月実施 石田さん担当。

( 7 ) 「NVC Monthly」編集の件

- ・会員で手分けをして編集する提案があった。 < 竹田さん >
- ・議論したが時期をみて再度検討することにした。

( 8 ) 「NVC Monthly」の記事執筆者の件。

- ・次回担当 田淵さん。

2. 作品発表

- ( 1 ) 「子供たちの国際交流？」 谷さん 3分47秒。
  - ・いい情景をとらえている。ナレーションやキャプションの工夫で、作品の内容、場所などをより判り易くすると良い。
- ( 2 ) 「寝屋川市文化連盟 ミニ講演会」 竹田さん 11分40秒。
  - ・1時間余の講演を12分弱でまとめたもの。

- ・講演内容のポイントはきっちり押さえている。
- ・ナレーションで補足をして、内容の把握が十分にできる工夫をしている。
- ・このような行事作品作りの参考になれば。

### 3 . 会員の当面する問題点の質疑応答

ハイビジョンの編集用としてのPCはどう考えたら良いか？

- ・CPUは「Intel Core i7」を搭載しているものが推奨できる。特に「第2世代と呼ばれているものが望ましい。しかしもっと下位のCPUでも編集の時の画面の動きは悪いが、長時間かけて出力した作品はちゃんと仕上がっている。

VistaをWindows 7 にアップグレードする場合、単にインストールするだけでは駄目か？

- ・データをバックアップしてからのアップグレード作業となる。

PC内に編集作品を保存しているが、HDDの容量を考え、外付けHDDへ出力前の状態で保存はできるか？

- ・編集開始後にソースの映像を移動したりファイル名を変えると編集結果を再現できなくなる。他のドライブを付けたり外したりしてドライブターが変わっても編集結果を再現できない。外付けの場合ドライブターが変わらないよう工夫が要る。編集作業を始める前に作品名などわかりやすい名前のフォルダーを作っておき編集作業ファイル、編集結果保存ファイル等をすべてそのフォルダー内に記録するように設定しておけば用が済んだらフォルダーごと削除すれば良い。そうしないと何に使ったかわからないファイルがいっぱい残る。

ビデオカメラがハイビジョン撮影機種に集約されており、編集について意見交換。

- ・新寝屋川市映像協会で「Windows Live ムービーメーカー」を使ってのハイビジョン編集の勉強会を開催予定。お互いに勉強し興味があれば本格的な編集に取り組むことにしよう。

### 4 . 次回例会

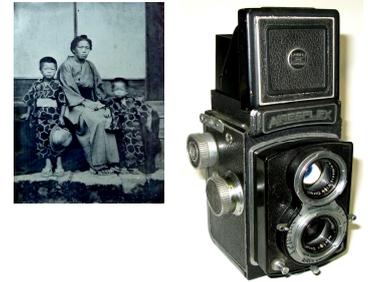
- ・5月6日(金) 13:30 ~ 於:寝屋川市市民活動センター4階 こども室。
- ・カメラ担当:谷さん。



## 私のカメラ歴 (静止画編)

田淵健二

子供の頃父がガラス板に焼き付けた写真を見せてくれた時から、写真に興味を持つ様になった。先ず手始めは、小学校の頃「太陽カメラ」に興味を持ち夢中になった。



高校で寮生活をしていた頃6×6フィルム「二眼レフカメラ」AIRESFLEXを中古で購入し、寮生活の記録に熱中する。

松下電器に入社して、ラジオ事業部の木造事務所(現 歴史館)へ配属され東京ステレオなどで実習の後、当時新築の5階建福岡営業所へ転勤し5階の寮に入寮。同じ階の保健室を夜暗室として活用し、白黒写真の現像・焼付けを始める。看護婦さんから酢の臭いがすると云われながらも記念写真を撮ってあげるなどサービスにつとめ、ひたすら会社行事と寮生活の記録づくりに活躍する。

当時の給料が約1万円強の頃、当時「一眼レフカメラ」でASAHI PENTAX K型正価52,000円が135mmの望遠レンズ付中古で27,000円!これが欲しくて12ヶ月月賦で購入し、以降PENTAXシリーズが活躍する。



営業所勤務4年目に熊本ナショナル製品販売(株)に転勤する。ここでも寮に入り住み込みの寮母さんのいる中で、台所にカーテンを張り暗室として活用。(理解のある寮母さんで時には映画・飲み案内する等サービスにつとめる)

ここでは寮生活記録の他、「初荷」など各種行事の記録写真に取り組む。ショップ店のイベント行事で、松下幸之助創業者がこられた時も写真を担当。「水前寺公園」の茶室で、高浜八重さんの茶立てでお茶を召し上がられる様子等を撮影させて頂く。昭和38年南九州営業所新社屋設立時の記録と記念アルバムづくりを担当し、営業所社員に配布する。

南九州ナショナルサービス会社が発足し、クラウンライトバンの新車を買うからこれに乗って転勤せよと言われ鹿児島ステーションへ転勤する。

此処での生活拠点は「紅梅温泉旅館」で食事・風呂・洗濯はご厄介になる。旅館は娘さん3人が中心に切りまわし、ほとんど毎日旅館の主人と一杯やりながら食事をするのが日課で、風呂掃除は積極的に手伝う。ときに手の足りない時などお客さんに食事・飲み物を届ける役も、たまに知り合いが泊まる時は一緒に飲むこともあった。寝る所は旅館近くのアパートに間借りし、写真はここでやっていました。又奄美大島TV開局の時、販売促進・アンテナ設置で約1ヶ月旅館に駐在し、ランニングシャツ・麦わら帽子で首にタオルのいでたちで出勤するが、カメラは手放さない。帰りはスナック・サロンで一杯やり、帰ったら旅館の皆さんと懇談しながら食事。時には猛毒をもつ「ハブ」に見舞われながら思い出を記録に残すと共に、お世話になった皆さんに写真を提供。

再度 熊本ナショナル製品販売に（株）に出向する。少し時間のゆとりが取れるようになり「1ヶ月でウクレレが弾ける」と言う宣伝にひかれYMCAの教室に夜通う。指導者がスナックのマスターで、帰りはここで皆さんと一杯やりながら備え付けのバンドで練習？を楽しみながらここでも記録づくりを続ける。（今でも当時のメンバーと同窓会をやっている）

約10年の九州勤務に区切りをつけ、本社別館の1階にあった製品検査所勤務になる。ここでも写真から抜けきらず、本社で「写真同好会」をつくる。懇意になった宣伝事業部の方の了解を取り付け、休日に暗室をお借りし現像・引き伸ばしをし、社内写真展・「松風」の写真などに出品する。

ツイン21ビルの頃はカメラ同好会「写楽21」を結成し、大阪ビジネスパーク（OBP）イベントに出品、又ビルの食堂に展示するなど活動する。

家庭では狭い台所・風呂場を活用し家族に迷惑をかけながらも職場・各種会・家族の記録づくりを続ける。

そのうちカラー写真が主流になり、カラーの現像・引き伸ばしに挑戦したいと思うものの経済的にも余裕なく、白黒写真からも手を引き、現像・引き伸ばし器具は現在我家の天井裏で眠る。カラー写真は綺麗だが、白黒と違って「味と面白み」に欠け、もっぱら記録写真とスライド写真に絞って継続今日に至る。

新システムでカートリッジ式「APS」フィルムが発売されこれは面白いと飛びつきカメラはCanon EOSを小型はIXYで、それにPhoto-Video Playerでテレビに接続し、家族で楽しむ写真を中心に約100本撮るが、このシリーズは先細りが速くデジタルカメラに押され今日に至る。



デジタルカメラを活用するに至ったきっかけは・・・

定年後引き続き5年間勤務させて頂き、退職後直に松愛会寝屋川支部の地区委員を引き受ける。担当の一つが「寝屋川だより」と云う新聞をつくることになったが、現役時代に「パソコン」に触れることなく全て女子社員にお世話になっていたので「手書き新聞」などと云ってたもののそうは行かず、当時松愛会が斡旋したPanasonicのノートパソコン「人」を約30万円で購入し、切り貼りで、新聞を発行する。もともと写真が趣味なので、パソコンでアルバムづくりをと思ったが、このパソコンでは思うようにならず画像処理に適したパソコンを購入し、A4一枚に記録を纏めることに熱中するようになり 今日に至る。

今までパソコン5台（現在3台活用）プリンター9台（現在5台活用）使ったインクは現在で約2,000本以上になる。

地区委員の時「年次支部総会」「新春懇親会」「レクリエーション」「史跡めぐり」「友呂岐会」「同好会」のファイル別記録づくりに挑戦し、後任の地区委員の皆さんに継続して頂く様お願いしている。

A4一枚のアルバムづくりは、家族・親族の記録を始め、各種会をその中でも「寝屋川竹炭づくりの会」では一日の活動記録をA4一枚に纏め続けること6年目になる。

我がカメラ道楽のフィルムカメラ達・・・

- \* 白黒時代は二眼レフカメラはアイレスフレックスからスタートしマミヤフレックスを中心に、一眼レフはペンタックスを中心に小型はリコーが活躍する。
- \* カラー時代はキャノン・ニコン・ミノルタも加え、特にカートリッジカメラ（APS）はキャノンが活躍する。



カメラ収集にも興味があり、予算の関係上 狙ったカメラは必ずしも新製品・新品だけでなく型遅れ・中古品にも注目し、「使い勝手」と「収集の楽しみ」を両立させています。

デジタルカメラでは  
 ニコンからスタートし、キャノンに 中でもキャノンの「Power Shot」シ  
 リーズに関心を持ち、G7・G9・G11をLUMIXも魅力ある商品が出てきたので、  
 家族にも使ってもらっている。



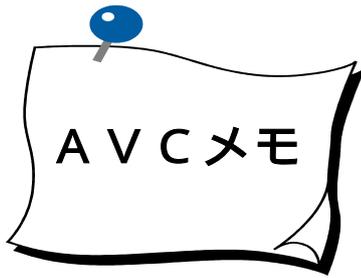
\* デジカメ写真の当初は  
 Panasonicの  
 デジタルビデオカメラに  
 SDカードを入れて静止画の  
 撮影用としてよく活用していた



写真で宣伝担当の方と懇意にして頂いたのがきっかけで、近畿特機営業所時代に声がかかり、地方博覧会の運営・運営資金集め・活動記録づくりを担当。卒業後も 2 地方博覧会を担当する。（計 6 地方博覧会を運営）  
 （大阪城博覧会・ならシルクロード'博・ダッハらんど'大阪・世界リゾート博・南紀熊野体験博・山口きらら博）

写真に興味を持ってくれたのは三女の「睦深」で、フォトグラファーとして東京で活躍しているようで嬉しいやら心配な今の私の心境である。

この道楽も元気で活躍できたからだと、健康と家族の理解？に感謝しながら楽しんでる。



## 探し求める映像はいずこに？

竹田 幸男

映像の編集集中に、取り込んだはずの映像が出てこない、という経験はありませんか。こういうときはファイルが迷子になっているのです。

パソコンには中心となるハードディスクがあってCドライブといわれています。ここにパソコンの動作の基本を司るOS（オペレーティングシステム）であるウィンドウズが入っており、また映像編集ソフトを始めとするアプリケーションソフトも入っています。たいていの場合このハードディスクは分割されていて、分割された部分はDドライブといわれています。主にデータなどを入れておく所ですが、この分割がされていないパソコンもたまにあります。その次にEドライブとして光ディスクドライブがあります。Cドライブが分割されていないパソコンでは、これがDドライブになります。以下、説明を簡単にするために内蔵ハードディスクを分割してC、Dドライブがあるパソコンと仮定して説明しましょう。

その次が問題です。パソコン内部にもう一つのハードディスクを持つ物があれば、それがFドライブになりますが、無い場合、通常はUSBなどで接続したハードディスク、USBメモリー、カードリーダーアダプタなどが、接続された順番にF、G、H、I・・・Zドライブになります。この場合パソコンをスタートしたときに最初に接続された外付けハードディスクがFドライブになりますが、一旦終了して最初にUSBメモリーを接続すると、これがFドライブになり、続いて外付けハードディスクを接続すると、これがGドライブになります。接続の順序を変えただけで外付けハードディスクの名前がFになったりGになったりします。このこのC、D、E、F、Gなどの文字を「ドライブレター」と言います。

編集ソフトで通常扱うファイルの種類は、撮影された映像をパソコンに取り込んだ映像データと、この映像データを編集画面で編集した結果を記録するプロジェクトファイルと、編集の過程でやむを得ず出てくるデータを収容するテンポラリー(一時)ファイルとが主な物です(ソフトによって呼び方は変わるでしょう)。

プロジェクトファイルは、編集の時、映像データを取り込んだドライブ名と、映像をパソコンに取り込んだとき、または撮影の時に自動的に付けられたファイル名によって映像のありかを見つけ出して再生します。ところが上記のような原因でドライブの名前が変わってしまうと、配下にあるハードディスクがつながっていても探し出すことができなくなり、再生できません。この前に機嫌良く編集

できたのに、今日もうまくいかないときは、こういう原因があるのです。

だから、一旦映像データをパソコンに取り込んで編集を始めたら、このようにドライブレターが変わるような原因を作ること避けなければなりません。また映像データのファイルの名前を変えたり、コピーして違う場所やドライブに持って行った場合でもパソコンは映像のありかを認識できず、探し出すことができません。ハードディスクがいっぱいになってきたからと行って、編集が始まってからはデータの位置を変えないでください。編集を始める前であれば自由にデータの場所やドライブを変えることができます。ファイルの名前も変えることができます。ただし変えた後の名前が違うファイルと同じ名前になったときはどちらかが消えてしまうことがあるからご注意ください。

ファイルがどこへ行ったか、解らなくなることを防ぐために、ドライブレターの固定が必要になります。NVC会報第2号の天野さんの記事を読み直してください。

またカメラから取り込んだ映像データ、編集に伴って発生するプロジェクトファイル、そして一時的にできるテンポラリファイルなどが、どこへ入るのかを、しっかり追跡しましょう。編集ファイルでは、使われるパソコンの構成が解らないから初期設定ではCドライブにデータが入るようになっていることが多いのです。CドライブはOSやアプリケーションソフトが一杯入っていますから、その上に容量の多い映像ファイルなどが入るとさらに窮屈になり、動きが悪くなったり、たちまち空き地がなくなってしまうます。そうならないように「設定」などのメニューからCドライブ以外の場所を編集のための場所に指定しましょう。その場合、ドライブ名を指定したうえで、これから編集する作品の内容に関連した名前のフォルダー、たとえば「平野郷撮影会」などを作り、そこへファイルが入るように指定しておけば、すぐに見つけることができ、テープやカメラのメモリーから取り込んだ映像データ、編集プロジェクトファイル、テンポラリファイル等がすべてここに入り、全ての編集作業が終わって必要がなくなったとき、このフォルダー「平野郷撮影会」を削除すれば、きれいさっぱり消し去って、ハードディスクの容量を浮かせることができます。撮影データの保存が必要ならば、他の方法を考えてください。

このドライブレターは、なぜCから始まっているのでしょうか。昔の(もう昔になりました)パソコンはフロッピーディスクドライブという物があって、これが2つ付いており、これがA、Bと名付けられていました。2つというのはドライブ間でコピーするためでしたが、これが1つになってBが空席になり、最近ではAも空席のパソコンばかりになってしまいました。